(左)

(右)

や善行活動の普及の大切さに

横田基地で善行表彰を伝達

横田基地司令官キャンベル大佐

表彰に、

在日米空軍横田基地

二年度春季善行・外国人善行

この度、

日本善行会の令和

(東京)に所属する空兵四名

般社団法人

東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館内

TEL (03) 3212 - 6996

FAX (03) 3212 - 6998 URL:http//www.zenkoukai.or.jp メール :info@zenkoukai.or.jp

相澤

克也

〒100−0006

毎月1日発行 編集発行人

新型コロナウイルス変異株による感染拡大が心配されています。 くれぐれも気を付けて

沽動を行なったとして受賞者

地域において顕著な善行

米空軍横田基地での伝達と支部

招集会では地域との友好促進

(1)

者(個人)四名に対し、それ それ壇上で日本善行会から贈 伝達しました。 られた賞状、善行章、 基地の全体招集会の中で受賞

者を招待し、

支部長並びに

支部役員出席のもと、受賞

東区の浅草ビューホテルに

承認を受けた。

藏)では五月二十二日に台

台

東区支部

(支部長轟豊

おいて、春季善行表彰受賞

本善行会の表彰が行われたの は初めてのことで、その全体 横田基地の全体招集会で日 略章を

司令官アンドリュー・キャン 隊員の前で称えようと、基地 ましたが、その特別な賞を全 行われる表彰式が中止となり 例年五月に明治神宮参集殿で ベル大佐は五月一〇日、横田 感染症拡大防止措置として、 に続き、新型コロナウィルス に選ばれました。今年は昨年

けるとは思ってもみなか けた受賞者は「表彰して頂 者への伝達式を開催した。 た」と喜びを語った。 轟支部長から表彰状を受

と受賞者のウルフ氏 善行表彰伝達式を開 会の後、受賞者の一人である ついても語られました。招集 のキャリアの中で一番充実し ジアンカルロ・ウルフ氏は「日 ます」と笑顔で語りました。 る賞を頂き大変に光栄に思い 本での生活は、これまでの私 日本善行会台東区支部 令和3年度春季表彰式 います。このような名誉あ 台東区支部 催



をして、総会を開催した。 過の感染予防に最大の配慮 員二十名が出席し、 日に大成公民館において会 佐賀県唐津支部(支部長 元秀幸)では五月二十九 コロナ

支部長が団体受賞の学校等 横山秀俊氏に支部長からの 係で出来なくなり、 予定だったがコロナ過の関 また、春季善行表彰では 席した善行銀章受賞者の 行って直接賞状等を渡す 総会に

れます。

総会と伝達式を開催 佐賀県唐津支部



襲われてきました。特に

・年前の東日本大震災

想像を絶する未曾

という自然災害に度々

避けて通れない

「津波」

営んでいる私たちに

海と向き合って生活を

出て、未だ417名が行

286名の犠牲者

が 町

有の災害となり、大槌

で始まり、その後粛々と議 総会は藤元支部長の挨拶 が進行され、全ての議案 が発揮されたと考えらいている「自助」の精神 り復旧を進め、積極的に職場の機器等を持ち寄 から、避難所運営、行方当地区では、震災直後 人より伝えられ染みつ きました。この地区の先 復興への道筋を作って ながらも仕事の経験や 人被災した立場であり 確保、被災者支援等、 不明者の捜索、道路網 方不明のままです。 各の

り復興の後押しをして援や励ましが支えとな さらに全国からのご支 さった事 れ る は 深く も 0) で感謝

> す。 潮堤建 され、当 の住民、 また、

震災から十年の歩み 岩手県支部 支 だ ありません。 よ

上げられ、 ように する

面した大槌町

にあり

区は、岩手県三陸海岸に

私たち住む吉里吉里地

芳賀

博典



域づくり協議会」が立ち 体となり「吉里吉里地 震災後間もなく行政と まちづくりをど 津波災害によ

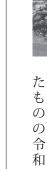
解消に 解消に立ったといえまリーな住宅であり、不安 災者にとっては、タイム

たもの

しています。県事業の防 くりの拠点となり、多く 設は遅れがあっ の令和三年春に 各年代層に利用 一初の目的を果た 公民館は地域づ

完成入居で二十五年八は、県営災害公営住宅のます。最も早かったの 二等の 説 月には高齢者、単身者等 の造成、 早くに落ち着きたい被 住民生活に寄与してい 2 1 2 戸 は討を重 郵便局、コンビュ戸、消防屯所、公 建設が実施され 区画整理対象 防災集団

懸念されるところです。 め、希望を持ち、 齢化、震災風化の進みが てまいります。 つ、地域の絆をさらに深 今後の課題を踏まえつ 過ぎ、建物は完成をみま したが、人口減、少子高 完成となりました。 あれから十年の歳月が 邁進し



0

特別表彰

善行金章を受賞して 金 章 • • •

東京都練馬区 栗原 忍

ました。

の度は、 令和三年度

Z

ます。 特別善 栄の至りでござい 行金章の栄に俗

を申し上 関係各 私は、 学生時代を含め |位に心から感謝 げます。

おいて、 回活動に どの非行防止のための巡 た七年間を警察の道場に り場となる深夜の公園な に、少年少女たちのたま した柔道の指導をし、更 携わってまいり 青少年を対象に 尽くす所存でございま

などは感慨もひとしおで が過ぎて、 と困難も伴いますが、時 の成長した姿に接した時 深夜の 巡回活動は何か 少年少女たち

動をはじめとして、 ございます。 つくり」に更なる努力を 青少年の健全な育成 本善行会の主要テーマ 明るく住み良い社会 今後とも次代を担う

日活

表彰式は中止されました の一層の発展と会員各位 げ、御礼の辞といたしま のご健勝を祈念申し上 わりません。日本善行会 終わりに、コロナ禍で 顕彰の重みは何ら変

2面へつづく

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。 会員会費と個人・企業・地方公共団体からの助成金により運営されて おります。 広く会員を募集しております。